

グリーンプラ(ぐりーんぷら) | Green plastic

油への依存度を低減し、入手可能な原料(トウモロコシなど)を利用した環境負荷の少ない生分解性プラスチックをいう。これを大別すると化学合成系、天然物系、微生物生産系に分かれるが、特に化学合成系のポリ乳酸が全体の 70 - 80% 占めているといわれている。その他化学合成系ではポリカプロラクトン、ポリビニルアルコールなどが、天然物系では修飾でんぷんや酢酸セルロースが、微生物生産系ではポリヒドロキシルブチレートなどが使用されている。今の所これらのグリーンプラは農業用マルチフィルム、包装用および医療分野などに限られているが、コストの低減化を計れば他分野への応用も益々期待される。

(古澤)